

北海道アウトドア活動振興推進計画に係る目標指標の設定について (素案)

1. 経過

- 令和4年3月に「第5期北海道アウトドア活動振興推進計画」を策定した際、アウトドア関連の目標指標については、アドベンチャートラベルに対応した「新たなガイド制度のあり方」の検討を行っていたことから、令和5年度を目処に設定することとしていました。
- 本年7月に「北海道アドベンチャートラベルガイド認定等制度」がスタートしたことから、未設定であった道のアウトドア活動振興推進計画におけるアウトドアガイド関連の目標指標について、有識者の意見を踏まえ検討を開始しました。

2. 北海道観光審議会の開催

- アウトドアガイド関連目標を設定するため、本年11月22日に北海道観光審議会アドベンチャートラベル部会を開催し各委員からの意見を取りまとめ、素案策定の参考としました。
- 会議の資料や議事録は道HPの「[北海道観光審議会](#)」ページをご参照願います。

3. 目標指標について

- 今回設定する目標は「北海道知事認定アウトドアガイドの資格保持者数の増加」及び「北海道アドベンチャートラベルガイドの資格保持者数」とし、その目標年度は2025年度になります。
- 目標並びに設定した考え方は次のとおりです。

① 北海道知事認定アウトドアガイドの資格保持者数の増加 ⇒ 550人以上

- 2020年度の道の実績（500人）から10%増加。
- アウトドアガイドの育成やアウトドア事業所の育成等を引き続き図ることにより、令和2年度から10%増加させることを目標としました。
(前期目標達成状況 H28：508人→H32（R2）：実績500人[未達成]
(目標560人以上。10%増))

② 北海道アドベンチャートラベルガイドの資格保持者数 ⇒ 100人

(1) 北海道アドベンチャートラベルガイド資格保持者	19名
(2) 上記以外のATWS体験ツアーガイドのうち、認定に必要な資格等を有すると推定される者	57名
(3) 分野別ガイド協会等への働きかけによる増加	24名
	合計 100名

4. 目標達成に関する考え方

- ・ 現行の第5期北海道アウトドア活動振興推進計画には、アウトドア資格制度によるガイド及び事業者の育成やアドベンチャートラベルの推進の基本方向や展開方向が記載されておりますので、ご確認願います。

① 北海道知事認定アウトドアガイドの資格保持者の増加

◆アウトドアガイドの育成

- ・ 「北海道アウトドア資格制度」を活用し、自然環境の保全に配慮しながら、安全で質の高いサービスを提供するアウトドアの育成を図ります。
- ・ 北海道のアウトドア事業に対する信頼性の向上に寄与する資格制度の一層の普及を図るため、より多くのアウトドアガイドが「北海道アウトドアガイド資格」を取得するような取組を進めます。

◆アウトドア事業者の育成

- ・ 「北海道アウトドア資格制度」を活用し、自然環境の保全に配慮しながら、安全で質の高いサービスを提供するアウトドア事業者の育成を図ります。
- ・ アウトドア事業者の育成にあたっては、適宜、アンケート調査やヒアリング等によりアウトドア事業者の現状把握に務めます。

◆アウトドア活動指導者の育成

- ・ 青少年の健全育成を図る野外教育を推進するため、自然体験活動に必要な専門的知識技術を有する優れた指導者の養成を図ります。

② 北海道アドベンチャートラベルガイドの資格保持者数

◆認知度向上・機運醸成

- ・ 「アドベンチャートラベル・ワールドサミット」開催を契機に、北海道におけるアドベンチャートラベルの認知度向上及び全道的な推進に向けた機運の醸成を図ります。

◆人材の育成

- ・ アドベンチャートラベルのガイドに求められるアクティビティの技能の高さや救急対応を含む安全性の確保、地域の自然や文化の歴史に関する知識、地域の生態系への配慮など、幅広くかつ質の高い役割を果たすことができるガイドの育成に努めます。
- ・ 外国人顧客が多いアドベンチャートラベルにおいて必要となる、ガイドの外国語技能や顧客のニーズを汲んだ柔軟な対応などの能力向上に取り組みます。

◆北海道のブランド化とネットワークの構築

- ・ サミット開催を契機に、本道を訪れて直にその魅力に接してみたいと思っていた方々を世界中に増やすとともに、国内はもとより、世界のアドベンチャー旅行者関係者とのネットワークの構築に取り組みます。

以 上